

敦賀火力発電所2号機の運転再開について

平成28年2月2日
北陸電力株式会社

運転を停止していた当社の敦賀火力発電所2号機(定格出力:70万kW)は、補修が完了し、昨日(2月1日)22時50分に運転を再開いたしました。

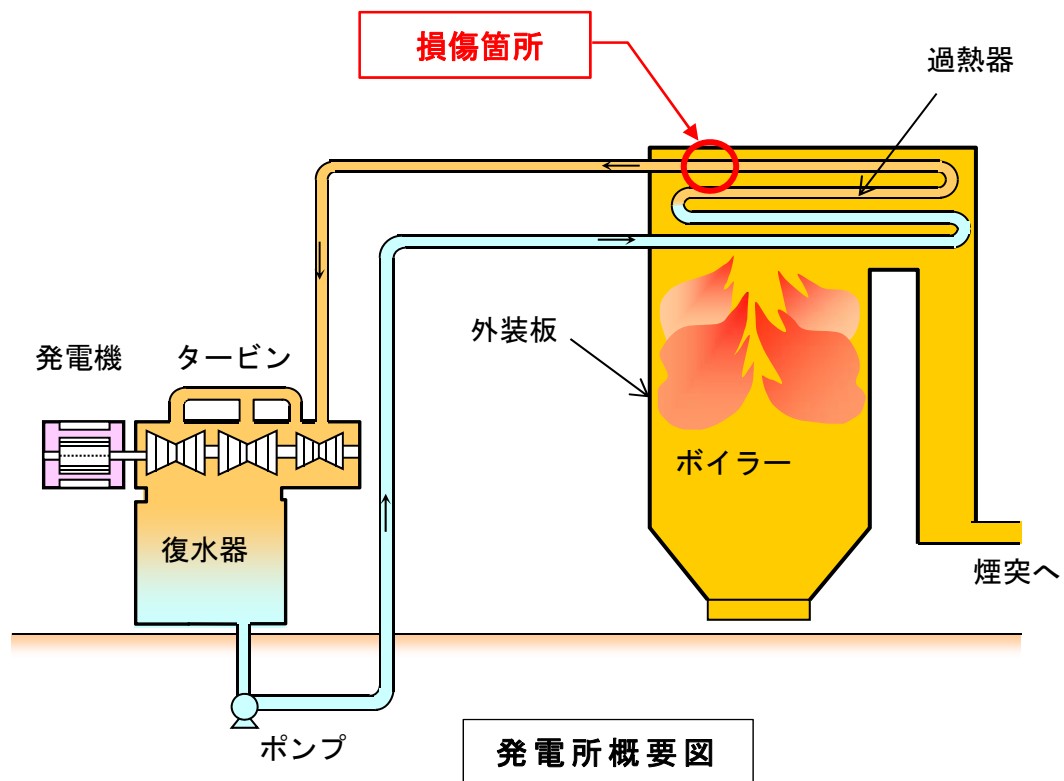
同発電所は、定格出力運転中、ボイラー保温の外装板から水の滴下を確認したことから、1月8日20時00分に運転を停止しました。(平成28年1月8日お知らせ済み)

点検の結果、ボイラー内の配管に損傷を確認したため、損傷のあった配管1本を取り替えるとともに、類似箇所についても点検・補修を行い、昨日(2月1日)22時50分に運転を再開し、その後異常がないことを確認しております。

当社は、今後も発電所の安全運転に万全を期してまいります。

【別紙】敦賀火力発電所2号機ボイラー損傷状況概要

【敦賀火力発電所2号機 ボイラー損傷状況概要】



損傷箇所(拡大写真)

過熱器：ボイラー内部の蒸気の温度を上げる設備